

--	--	--	--	--	--

—CCCによる管理運営をどう評価するか

これからの図書館の運営方策Ⅱ

～地域の拠点としての図書館運営のあり方を考察する～

- 「公共性」「公益性」「公平性」の実現と「集客力」「企画力」のあるまちづくりツールへ
- [岩手・紫波町]オガールプロジェクト(公民連携)の推進エンジン—つながる・ひろがる図書館
- [東京・武蔵野]武蔵野プレイス—図書館機能を基幹とする地域社会の活性化と利用者の評価
- 図書館民営化の実態と公立図書館—具体的なデータと図書館の実情からの検証

2016年6月20日(月) 10:00～17:00

自動車会館・大会議室(東京・千代田区)

- 【講師陣】
- 糸賀 雅児 氏/慶應義塾大学文学部教授
- 工藤 巧 氏/紫波町図書館長
- 加藤 伸也 氏/(公財)武蔵野生涯学習振興事業団 武蔵野プレイス事業部長
(武蔵野市立 ひと・まち・情報 創造館 武蔵野プレイス館長)
- 田井 郁久雄 氏/元広島女学院大学准教授

- 会場：自動車会館・大会議室
東京都千代田区九段南4-8-13
TEL03-3264-4719 (案内図は申込後送付)

- 参加費(1名分)

	1名参加	2名以上参加
行政・議員	25,000円	24,500円
一般	35,000円	34,000円

当日参加で申込後にご都合が悪くなった場合には代理の方のご出席をお願い致します。

- 支払方法：請求後の振込・郵便振替・当日払い
みずほ銀行麹町支店 普通1159880
三井住友銀行麹町支店 普通7411658
三菱東京UFJ銀行神田支店 普通5829767
郵便振替:00110-8-81660 口座名:株地域科学研究会

- 申込方法：下記の申込書に所要事項を記入の上送付下さい
(FAX・郵送・メール等)

請求書等書類が不要の方は開催日までに上記口座へ振込をお願いします(受講証/会場地図はFAX送信)。書類が必要な方には受講証と共に郵送しますので到着後にお支払いをお願いします。領収書が必要な方には当日受付でお渡し致します(日付、但書等の留意点があれば明記下さい)。

お申し込み・お問い合わせ

あすの街と村を考える
地域科学研究会

東京都千代田区一番町6-4ライオンズ第2-106
TEL03(3234)1231 FAX03(3234)4993 〒102-0082
<http://chiikikagaku-k.co.jp/>

【申込書】 FAX：03-3234-4993 Email：machi@chiikikagaku-k.co.jp

年 月 日

□研修会『これからの図書館の運営方策Ⅱ』への参加

勤務先
(請求書等宛先名)

連絡担当者

所在地

TEL

参加者氏名

所属部課役職名

FAX

Email

〈通信欄〉○を付けて下さい

支払方法(請求後の振込・郵便振替・当日払い)

必要書類(納品書・請求書・見積書・領収書)

※ご記入いただいた個人情報は、当会の活動(セミナー・出版等の申込受付、連絡、請求、案内等)のみに使用させていただきます。

時	講 義 内 容
10:00 11:20	図書館のサービスと運営の最新動向 慶應義塾大学教授（図書館情報学） 糸賀 雅児 氏 1. CCCによる公立図書館の管理運営 2. 図書館における「貸出猶予」問題 3. 『絶歌』の扱いをめぐる司書の専門性 4. 図書館における課題解決型サービスのあり方 5. 図書館の管理運営形態を決めるのは誰か？ 【質疑応答】
11:30 12:20	〔岩手〕紫波町図書館の運営 ーオガールプロジェクト（公民連携）の推進エンジンとして 紫波町図書館長 工藤 巧 氏 1. 紫波町の概要：ベッドタウン、農業が基盤の町 2. 図書館建設の経緯：胡堂文庫（公民館図書室）から五十年、初めての本格的図書館ができた 3. オガールプロジェクト（公民連携）の推進エンジンとして：想定以上の入館者 4. 運営体制：町長部局の補助執行 5. 図書館サービス：連携による「つながるひろがる」図書館 6. 課題：満足度より重要度を上げたい 【質疑応答】
13:10 14:00	〔東京〕武蔵野市立図書館 一ひと・まち・情報 創造館『武蔵野プレイス』の運営 （公財）武蔵野生涯学習振興事業団 武蔵野プレイス事業部長 （武蔵野市立 ひと・まち・情報 創造館 武蔵野プレイス館長） 加藤 伸也 氏 武蔵野プレイスは大変多くの方々に利用され、2015年度の来館者は175万人に達しています。図書や活動を通して、人とひとが出会い、知的な創造や交流を生み出し、地域社会（まち）の活性化に貢献できるような施設をめざしています。 1. 武蔵野市の概要 2. 武蔵野プレイスの基本理念と特徴 3. 図書館機能を基幹とする4つの機能の紹介 4. 利用者アンケートなどからの評価 【質疑応答】
14:10 15:30	民営化の実態と公立図書館のあり方 元広島女学院大学准教授 田井 郁久雄 氏 図書館民営化の実態について、図書館名や指定管理者名（事例は企業に限る）も挙げ、データと図書館の実状を具体的に紹介して、批判的な立場で検証する。 1. 民営化（指定管理者制度）は図書館を発展させていない （1）サービスは向上していない （2）経費は削減されていない 2. 民営化の現場の状況について 3. 公立図書館のあり方 【質疑応答】
15:40 17:00	〔パネル討論〕これからの公立図書館の運営を考える ～まちづくりのツールとしての図書館に向けて～ 司 会 ：糸賀 雅児 氏 パネラー：工藤 巧 氏／加藤 伸也 氏／田井 郁久雄 氏